

GPTs で外部 API を叩いてみた

ちょっと何が起こっているのかわからない

自己紹介 (Twitter: @taroosg)

```
{
  "name": "Taro Ohsugi",
  "works": [
    {
      "work": "🎓 G's ACADEMY FUKUOKA 主任講師",
      "skills": ["JavaScript", "React", "PHP", "Laravel"]
    },
    {
      "work": "🎓 エンジニア",
      "skills": ["Laravel", "JavaScript", "画面設計", "DB設計"]
    }
  ],
  "like": ["💻", "📖", "✈️ 🚗 🏠 🚶", "🍹 🍷 🍺", "👤"]
}
```

What?

あ...ありのまま 今 起こった事を話すぜ！

おれは GPTs で API を叩こうと思っていたらいつのまにか JSON を書いていた...

な...何を言ってるのか わからねーと思うがおれも何をされたのかわからなかった... 頭がどうにかなりそうだった...

自動化だとかノーコードだとかそんなチャチなもんじゃあ断じてねえ...

もっと恐ろしいものの片鱗を味わったぜ...

GPTs とは

- ChatGPT のカスタマイズバージョンを自由に作成できる。
- ファイルを読み込ませてデータソースとして使用できる。
- 使用する機能を指定できる（画像生成や Web ブラウジングなど）。
- 【重要】外部 API にリクエストを送れる。

良さげな感じだったのと，かなり意味分からなかったので紹介する。

外部 API を叩いてみる

1. JSON を書く（書かなくて良い）。
2. テストする（ボタン押すだけ）。
3. リクエスト内容や出力内容を調整する（やることない）。

作ったもの（デモ）

場所を指定すると，気象情報を取得してその結果によってオススメの飲食店を提案するやつ．

- 天気：Open-Meteo
- 飲食店情報：Google Places

良さげな点

- データソースを指定できる.
- 複数の API を組み合わせることができる.
- スプレッドシートや Notion と連携できるのも可能性感じる.

注意点とか

- 処理には多少時間がかかる．
- API キーの扱い．
- プロンプト・インジェクションに注意する．



Enjoy!